

Sankka

讃歌
秋号

京都九条病院 Communication Book

◎特集① 膝関節センター長に
聞きました。

膝関節センターでは、
専門の知識・技術を駆使し、
膝の疾患に特化した治療を行っています。

◎特集② 京都九条病院のさまざまな予防や治療への取り組み。

○K・S・M・A・R・T『メデイカルチェック』

○『糖尿病教室』

○『脳卒中市民講習会』

◎LIVE!ケーシング広場

○健康は毎日の食事から「医食同源」講座(第21講目)

○暮らしの中で病気予防「健康ライフ」講座(第31講目)

○ドクターの「プライベート拝見」数珠つなぎ(第38弾)

○私の病院自慢あれこれ(第38回)

◎院内散策 ③

○第15回院内コンサート

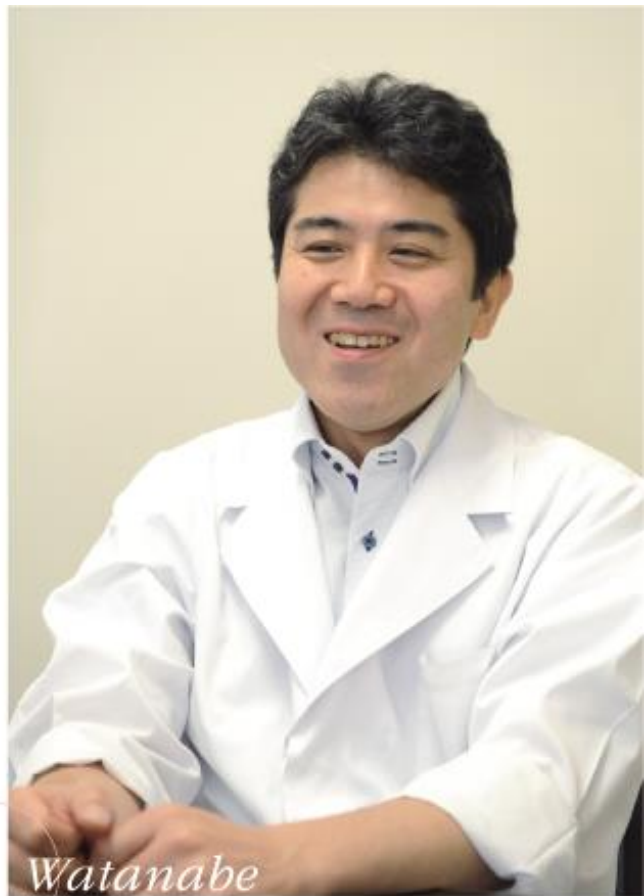


院長 山本 垂水



膝関節センター長 渡邊 信佳

vol.38
2015 Autumn
秋号



特集

1

膝関節センター長に聞きました。

膝関節センターでは、

専門の知識・技術を駆使し、

膝の疾患に特化した治療を

行っています。

京都九条病院 膝関節センター長

渡邊 信佳

Nobuyoshi Watanabe

保存療法から人工関節手術まで、さまざまな治療法で膝痛を解消・改善

日本人のうち膝痛や歩行困難など膝の悩みを抱えている人は推定一千万人にもおぼると

いわれ、高齢化が進むにつれてその数はさらに増加する傾向にあります。こうした状況を受け、京都九条病院の整形外科では膝関節疾患を専門とする膝関節センターを設け、さまざまな症状に対応した治療を行っています。

膝痛の原因は外傷性のもの、リウマチなど炎症性疾患、変形性膝関節症など多様ですが、中高年の方に多いのは変形性膝関節症です。これは膝の軟骨がすり減ったり筋力が低下することによって関節に炎症が起きたり、関節が変形するなどして痛みを生じる疾患です。とくに日本人女性はO脚になりやすい膝の形をしているために加齢によって変形が進み、膝痛を起こす方が多いのです。

膝の治療には、人工関節手術のほか関節鏡手術(関節鏡で膝の内部を覗き治療する方法)、骨切り術、保存療法(リハビリや薬、矯正器具などで治療する方法)がありますが、当センターでは、症状によって一方的に治療法を決定するのではなく、患者さんのお話をよく聞き、お一人おひとりの要望に添って治療法

を決めています。

保存療法のうち一番有効で重要なのはリハビリ。当院のリハビリテーション施設をはじめ関連施設のメディカルフィットネスクラブSHINSHIN、疾病予防研究所を利用して、痛みを緩和するとともに膝の変形の進行を予防しています。

こうした療法を行っても痛みが軽減されない場合や膝関節の変形が進んでいて歩くのも困難というような場合は人工膝関節手術が有効です。人工関節は年々構造が改善され素材のクオリティも向上していることから、一度手術すればたいはいの方は15年以上使い続けることができます。当センターでは確かな技術を持つ専門医が手術を行っており、アフターケアにも万全を期していますので、安心して手術を受けていただけます。

変形性膝関節症は放っておくとどんどん進行し、痛みも増していきます。また膝の痛みをかばって歩いていると腰痛なども引き起こしかねません。膝に痛みがある場合は早めに受診してください。

ロコモ外来を開設。運動能力に合わせた個別メニューでロコモを改善・予防しています

近年、要支援・要介護となる高齢者が増えています。要支援・要介護になる原因の第1位は運動器の障害です。運動器とは骨や関節、筋肉、神経といった体を動かすための器官のこと。こうした運動器に障害が起こり、歩く・走る・立つ・座るなど身体移動に関わる機能が低下をきたしている状態をロコモティブシンドローム(略称ロコモ)といい、このロコモが進行すると要支援・要介護状態となるリスクが高まります。要支援・要介護状態さらには寝たきりにならないためには、骨粗鬆症、変形性関節症や変形性脊椎症といった骨や関節の病気を予防するとともに、日常的に運動を行うことで筋力やバランス能力を養うことが大切です。

そこで、当院では今春にロコモティブシンドローム専用の「ロコモ外来」(完全予約)を開設し、ロコモの治療・予防を行っています。ロコモの治療・予防に有効なのは何かといっても運動です。「ロコモ外

OUR HOSPITAL CONCEPT

京都九条病院の基本理念

良質な医療を安定的に提供します。
さらに常に最大限最高の医療の提供を目指す
前向きな姿勢を持ち続けます。

OUR HOSPITAL POLICY

京都九条病院の基本方針

- 1 医療は患者さまとご家族と医療者が協同して行うものと考えます。
- 2 「奉仕の精神」を持ち、親切な対応、サービスの向上を心がけます。
- 3 公平・公正で良質な地域医療を、安定的に提供し続けます。
- 4 急性期医療に24時間対応し、専門性の高い高度医療を充実させます。
- 5 治療に関する情報はすべて患者さまに開示し、分かり易く説明します。
- 6 最先端の予防医学・健診技術を用い、「地域の人々の健康」に貢献します。
- 7 地域支援の中核として活動し、トータルヘルスクエアを進めます。
- 8 各種研修指定施設として、高い技能を持つ人材を育成します。

「患者の権利」に関する宣言

京都九条病院では、患者さまの個人としての尊厳が守られ、より良い信頼関係の深まりとともに安心して医療が受けられるように、患者さまの権利に関する宣言を掲げます。

- 1 患者さまは、その社会的経済的地位・国籍・人種・宗教・年齢・性別・病気の種類によって差別されることなく、平等な治療を受ける権利を持っています。
- 2 患者さまは、自由に医療機関を選ぶ権利を持っています。
- 3 患者さまは、十分な説明を受けた上で、治療を受ける権利あるいは治療を受けることを拒否する権利を持っています。
- 4 患者さまは、医療のどの段階においても別の医師の意見を求める権利を持っています。
- 5 患者さまは、医師ならびに医療従事者が患者さまについて知り得たすべての医療上の情報及び個人的情報が保護される権利を持っています。
- 6 患者さまは、いかなる状態にあってもその人格を尊重され、また尊厳をもってその人生を全うする権利を持っています。

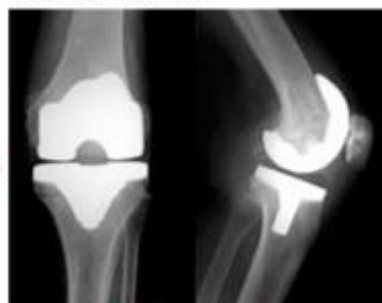
私達京都九条病院職員は、患者さまの権利を尊重し、十分な相互理解をもって、患者さまが最善の治療を受けられるよう最大限努力をします。私達京都九条病院職員は、良質な医療を提供し続けるために、常に前向きに努力することを誓います。



▲人工膝関節置換術により
真っすぐになった膝。

人工膝関節置換術

▼手術後のレントゲン写真。



正面

側面

来」では、診察をしてそれぞれの方の運動能力をチェックし、一人ひとりの患者さんのロコモ度に合わせて個別の運動メニューを作成、それをもとに京都九条病院のリハビリテーション部で運動指導を受けていただくのに加えて、自宅でもメニューを実践してもらっています。また、介護保険を使う場合は当院関連施設のデイサービスでの運動メニューに、これまで同仁会の疾病予防研究所にいられた方は研究所での運動メニューにロコモ治療・予防のメニューを加えてもらうという形で、患者さん全員をカバーできるようなシステムを作り、毎日の運動を促進しています。

さらに、自宅で運動してもらうためのチェックシートも用意、週一回、当院のリハビリテーション部で指導を受ける時にそのチェックシートを提出してもらい、運動能力の評価を定期的に行っています。今後は、デイサービス施設や疾病予防研究所などともこうした指導メニューや評価データを共有し、患者さんの運動能力の改善に役立てていきたいと考えています。

よくつまずくようになった、階段の上り下りが辛くなったなど、ロコモが疑われる場合は気軽に受診してください。

要支援・要介護になる前に運動によって筋力やバランス能力を養って、健康長寿を実現しましょう。

こんな症状思い当たいませんか?
7つのロコチェック!!

ひとつでも当てはまった方は
ロコモの疑いがあります。

京都九条病院のさまざまな予防や治療への取り組み。

私たち京都九条病院では、ケガや病気の治療はもちろん、予防にも力を入れています。今回は、その活動のいくつかをご紹介します。

01 K・S・M・A・R・T『メディカルチェック』

京都九条病院の関節・スポーツ整形外科では、スポーツ選手や愛好家、またスポーツチームなどの医学的サポートを目的として、ケガの予防から治療後の復帰までをマネージメントするK・S・M・A・R・T（スポーツ医療チーム）を組織し、活動しています。

具体的には、アマチュアやプロのチーム、個人と契約を結び、スポーツ障害の予防と身体能力の把握、技術力の向上を目的として年2回「メディカルチェック」を行っています。アスリートを対象としたメディカルチェックとは、スポーツ専門の医師をはじめとした専門スタッフによる健康診断、ボディチェックのこと。アスリートの身体機能や状態を把握することは、今後障害を起こすような問題がないか、あるのであればどこが問題となるのかをいち早く知るた



医師の指導の下行われるメディカルチェック。

めに役立ちます。また、定期的な練習場にトレーナーを派遣、選手の状態をチェックして、もしどこか傷めているような選手がいたらすぐ医師に連絡し、ただちに治療します。

今年の6月には、京都府立乙訓高校柔道部のメンバーが、メディカルチェックを受けました。

体脂肪測定や筋力測定を行った後、医師の指導の下、理学療法士やスポーツトレーナーが一人ひとりに合わせたコンディショニングメニューを作成し、トレーニング指導を実施。また、当院の神原副院長

長による脳しんとうへの対策レクチャー、スポーツ栄養士による栄養指導なども行いました。

K・S・M・A・R・Tは、アスリートがケガをしないようにアドバイスし、それぞれの力を伸ばせるようサポートすることを活動の中心に置いています。指導者の方々にはぜひメディカルスタッフによるサポートの大切さをご理解いただき、私たちK・S・M・A・R・Tを活用していただきたいと思います。

02 『糖尿病教室』



平成27年5月29日開催の様子。

京都九条病院では、糖尿病についての正しい知識を広め、病気の悪化を防ぐとともに糖尿病を予防していただく目的で、平成24年5月から継続して「糖尿病教室」を開催しており、糖尿病やその予備軍と診断された方ご家族に糖尿病患者さんがおられる方、予防したいと思っておられる方など、たくさんの方々に参加していただいています。

これまで取り上げてきたテーマは「喉の渇きとペットボトルの怖い



京都九条病院の神原副院長による脳しんとうへの対策レクチャー。



スポーツ栄養士による栄養指導。



平成27年7月24日開催の様子。

「糖尿病と足の病氣・足に合った靴を履いていますか？」など。暮らしの中で知らず知らず糖尿病を悪化させたり進行させる要因となっているものや習慣を取り上げて分かりやすく解説し、注意を促しています。さらにこの「糖尿病教室」では、簡単な体操や血糖値の測定を行ったり、行楽弁当などを食べていただき食事内

容や食べ方の工夫を指導したり、ときには東寺を散策して糖尿病に効果のあるウォーキングを実践するなど、楽しみながら治療法、予防法を身につけていただけるように、毎回工夫をしています。

7月24日(金)には、「あなたの飲んでいる薬について大切なお話―」これからの夏バテ、脱水予防どう対処しますか?」のテーマで第25回目の「糖尿病教室」を開催。

糖尿病に関するお薬の情報や、脱水症状について、糖尿病と脱水の関係、さらには糖尿病患者さんの脱水予防のための具体的な対処法、夏バテ対策までを詳しく説明しました。また、室内で座ったままできるストレッチや有酸素運動の実践では、参加者の皆さんと一緒に身体を動かしてください、和気あいあいとした時間が流れました。

これからも工夫を凝らした楽しい教室を開催していきたいと考えています。尚、次回の「糖尿病教室」は11月中旬頃を予定しております。詳しい日時等はまた院内に掲示等させていただきますが、ご不明な点はお問合わせください。

糖尿病の患者さんだけでなく、皆さんお気軽にご参加ください。

03 『脳卒中市民講習会』



私たちは、「脳卒中市民講習会」を定期的に行い、地域の方々に脳卒中の基礎知識や予防法をお伝えしています。

今年の6月13日(土)に開催した「脳卒中市民講習会」には、たくさんの方々に参加いただきました。

講習会では、まず日本の高齢化によって脳卒中患者が増加傾向にあること、さらに脳血管疾患

が65歳以上の方の要介護状態となる原因疾患の1位であることなどを報告し、映像を交えて脳卒中がどのような病気なのか。その最大の危険因子が高血圧で、その高血圧予防のためには減塩と運動が大切であることを詳しく解説。参加者の皆さんも熱心に聞き入っておられました。



血圧測定コーナーは参加者の方で大にぎわい。

70歳以上の女性は1日5900歩、男性は6700歩を目標にウォーキングをしましょうと呼びかけました。

さらに、平井脳卒中センター長からは「脳卒中の最新治療」として、血栓溶解療法や、またそれらと組み合わせたカテーテル治療を行うなど、開頭手術を含む最先端の治療を提供している当院の現状が報告されました。質問・相談の時間には、多くの皆さんから次々と手が上がり、山木院長をはじめ、医師、看護師、栄養士がそれらの質問に丁寧に対応し、皆さんの疑問解消やアドバイスに努めました。



講習会が終了した後も、質問や相談が相次ぎました。

脳卒中センターでは、的確、迅速な治療と並行して、今後も講習会を開催し、脳卒中の予防に努めていきたいと考えています。



ひじきと梅干しのご飯と
秋鮭と根菜の味噌汁

▶ひじきと梅干しのご飯：材料(2人分)

1人分のエネルギー436kcal
蛋白質/11.5g、脂質/1g、炭水化物/90.8g、
ビタミンA/14.2μg・B1/0.09mg・B2/0.05mg、
食物繊維/2.9g、塩分/2.2g

米…1と1/2カップ 水…1と1/2カップ
乾燥ひじき…大さじ2 酒…大さじ1
梅干し…2ヶ

- ① 乾燥ひじきをぬるま湯に5分ほど戻し、ザルに上げて水を切っておく。
- ② 梅干しは適当にちぎる。
- ③ 炊飯器に米、水、酒とひじきを入れて軽く混ぜ、梅干しをのせて、炊く。
- ④ 炊き上がったら混ぜて完成。

▶秋鮭と根菜の味噌汁：材料(2人分)

1人分のエネルギー112kcal
蛋白質/10.6g、脂質/4g、炭水化物/9.5g、
ビタミンA/156.4μg・B1/0.09mg・B2/0.1mg・
B6/0.2mg・B12/3.1μg・C/7.8mg、
食物繊維/2.6g、塩分/1.2g

秋鮭…40g 人参…20g 里芋…30g
ごぼう…10g 白みそ…10g
三つ葉…3g だし汁…150g

- ① 里芋、ごぼう、人参などお好みの根菜類を食べやすい大きさに切り、柔らかくなるまで出し汁で煮る。
- ② 秋鮭を一口大に切り、①へ入れる。
- ③ 秋鮭に火が通れば火を止め、白みそを入れる。
- ④ 器に盛り、三つ葉をのせれば完成。

秋バテの原因は、屋外と屋内の温度差による自律神経の乱れ、胃腸の疲れによる消化機能の低下、睡眠不足による体力の低下などが挙げられ、全身倦怠感や食欲不振といった症状が現れます。さらに秋は、朝晩と日中の温度差が大きい上、長雨や台風による気圧の変化で体調が崩れやすいので注意が必要です。

秋バテを防ぐ食生活のポイントとしては、1日3食規則正しくバランス良く、なるべく温かいものをよく噛んでゆつくり食べることが大切です。また、タンパク質、ビタミン、ミネラルも積極的に摂取しましょう。

今回は、明日からでも実践できるビタミン、ミネラルたっぷりのひじきと梅干しのご飯と、タンパク質がしっかりと摂れる秋鮭と根菜の味噌汁をご紹介します。

FOOD for HEALTH

健康は毎日の食事から「医食同源」講座④
講師 京都九条病院 管理栄養士
阪田 悠美子
Yuko Sakata

「秋バテ」に要注意！
夏の疲れを食事で
吹き飛ばしましょう。



NURSING for HEALTH

暮らしの中で病気予防「健康ライフ」講座⑤
京都九条病院
手術・中材室

健康管理をしながら、
食欲の秋を
堪能しよう。



夏バテであまり食欲がなかった方も、暑さが少しずつ緩み涼しくなってくると食欲が戻り、つい食べ過ぎてしまうという方があるかもしれません。

① 食べ物の形がなくなるまでしっかりと噛む

よく噛むことで、食事の間が長くなります。そうすると食品がゆっくりと体に吸収されるため、血糖値の上昇も穏やかになります。すると満腹感が長持ちし、食べ過ぎを防止してくれます。さらに噛む

夏バテであまり食欲がなかった方も、暑さが少しずつ緩み涼しくなってくると食欲が戻り、つい食べ過ぎてしまうという方があるかもしれません。

むことにより、腸内物質のヒスタミンという物質が作られ、満腹感が高まり、脂肪燃焼を促進します。



② 野菜を先に食べる

③ 食べる量を減らす

「順序が逆では？」という方もいると思いますが、実は「お腹が空いたら食べなければならぬ」というのは思い込みなんです。大量に食べると血糖値が急上昇し、血糖値を正常な状態に戻すためインスリンが大量に分泌され、今度は血糖値が急降下する。この「血糖値の急降下」が「空腹感」の正体。食事の量を減らすと、血糖値の上昇・下降の変化が小さくなるため空腹感を感じにくくなります。

④ 食器やテーブルクロスの色を変える

⑤ 小さな器で食べる

同じ量でも大きい器に少しだけ盛り付けると、小さい器にいっぱい盛り付けると、視覚的に心理的な効果があります。この5つの方法を試しながら、食欲の秋を楽しんでみませんか。

食欲を抑える色は、紫、黄緑、青紫。食事の際に、感覚の中で一番働いているのは視覚です。食欲をそそる色はオレンジ等の暖色系、食欲を減退させるのは紫や青などの寒色系。食器やテーブルクロス、カーテン等を寒色系にすると食べ過ぎを抑えることができます。



学生時代の試合風景。このころは、毎日練習に打ち込んでいました。

7年ぶりにテニスを再開。
夜はコートで
汗を流しています。

FACE
of DOCTOR

ドクターの「プライベート拝見」数珠つなぎ

京都九条病院 消化器内科

川本 雄規

Yuki Kawamoto



4月に京都九条病院に赴任し、消化器内科で勤務しています。専門は消化器内科ですが、幅広くさまざまな疾患に対応しようと思っておりますので、安心して受診してください。

私の趣味はテニスです。学生時代はテニスクラブに所属し、医学部同士の大会にも出場していました。医師として仕事を始めてからはコートから遠ざかっていたのですが、運動不足を心配した妻の薦めもあって、今春からトレーニングを再開。7年ぶりにラケットを握ったのですが、感覚を取り戻すのにしばらくかかりました。最近になってようやく筋肉痛が治まってきたところ。いまは週に1回、夜にテニススクールに通いコーチを相手にプレーを楽しんでいます。やはり体を動かすのは気持ちがいいです

ね。汗を流すと気分もリフレッシュできるようです。

いま子どもがちょうど1歳で、歩き始めたところ。ともかく可愛くて。子どもの顔を見るのが何よりの楽しみですね。夜は帰宅が遅くなかなかまってやれないので、朝にお風呂に入れたり、休みの日に公園で遊んだりベビースイミングに連れて行ったりして、できるだけ触れ合うようにしています。妻がどう評価しているか分かりませんが、自分ではしっかり育児に参加しているつもりです。

妻の趣味もテニス。以前はスクールに通って腕を磨いていました。子どもが大きくなったら、家族でテニスを楽しみたいと思っています。

LOVE
my HOSPITAL

私の病院自慢あれこれ

京都九条病院のイイところ。
こんなところがわたしたちの自慢です。

病院のことが好き!!

好きな言葉
favorite word
「助け合い」
司城 佳美
看護部 外来 保健師



働く母親に優しい職場だと思いますね。幼い子どもが3人いるのですが、保育園と病児保育園が併設されているので、日祝の出勤日に預かってもらえるし、病気の時も軽いものなら見てもらえます。もっとも育児と仕事を両立していく上で一番大きいのはイクメンの夫の協力なのですね。

最近、糖尿外来の業務に関わり始めました。もっと糖尿病の知識を増やし保健師として外来での指導に生かしていきたいと思っています。

好きな言葉
favorite word
「ありがとう」
吉川 雄介
リハビリテーション部
作業療法士



先輩がしっかり指導してくれることです。質問すれば丁寧に指導され、不十分なら一緒に治療するようになっています。今年で入職2年目となり、4月からは新人の指導も担当。人に教えることで気付くこともあるので、そうした気付きをフィードバックして治療に生かしていければと思っています。

この仕事のやりがいは、患者さんが喜んでくれること。技術だけでなく人間性も磨き、皆さんに感謝される療法士になりたいですね。

好きな言葉
favorite word
「やりがい」
藤本 武志
検査部 臨床工学技士



新人に対するサポートが行き届いているところ。一人で仕事ができるようになるまで先輩が見てくれますし、つねに体調を気遣ってくれ、声をかけてくれます。私は営業職を辞めて資格を取り臨床工学技士になった転職組。患者さんの命にかかわるこの仕事に営業職では得られなかったやりがいと充実感を感じています。いまは透析の仕事が中心ですが、いずれカテーテルなどもマスターして、「藤本なら大丈夫」と言ってもらえるようなマルチな技士になるのが理想です。

好きな言葉
favorite word
「笑顔」
谷 裕美
事務部 総務課



スタッフの皆さんが優しいことです。入職して半年。病院での事務は初めてですが、先輩方が丁寧に優しく教えてくださるので、だいぶ慣れてきました。いまは主に職員管理の補佐業務をしていますが、とても働きやすく毎日が充実しています。

もうひとつ素晴らしいと感じているのは、皆さん笑顔を大切にしていること。患者さんに対してだけでなくスタッフに対しても笑顔で接していて、気持ちが和みます。私も笑顔を忘れず、誰にも優しく対応できるようになりたいと思っています。



院内散策
さん
さん

『第15回院内コンサート』

主催 京都九条病院

平成18年7月に、山木院長の提唱で始まった京都九条病院院内コンサートも早15回目となりました。今では年2回のコンサートを心待ちにして頂いている方もおられるようで、院長をはじめ関係職員も大変うれしく感じています。

第15回目の院内コンサートは今年6月28日(日)に、昨年には12月にクリスマスコンサートを開催しました。入院患者さん、外来患者さんをはじめ地域の皆さんにもすっかり馴染みとなり、1階ロビーいっぱい大勢の方々が集まりました。演奏は、ホルン奏者として参加している山木院長と、メンバーの平均年齢70歳超というペテランオーケストラ「アンサンブル・クローバー」の皆さん。

「アンサンブル・クローバー」は、第4回コンサートから出演して下さっているだけに山木院長との息もぴったり。

今回も山木院長の軽妙なお話との掛け合いで、楽しい演奏を聴かせてくださいました。

今年6月のコンサートの曲目は、季節に因んだ「夏の思い出」や「浜辺の歌」「椰子の実」など日本の唱歌から「ベサメムーチョ」「シボネー」といったラテンソング、「ローレライ」や「おお牧場はみどり」などの外国民謡、さらに「見上げてごらん夜の星を」などの歌謡曲まで多彩な14曲。観客の皆さんも知っている歌が始まると一緒に口ずさんだり、体を動かしたり、なかにはもつと近くで閉こうと移動される方も。コンサートは大いに盛り上がり、約一時間の演奏が終わる頃には皆さんが笑顔になっておられました。

今回の演奏会も病院職員の協力によりとても充実したものととなりました。京都九条病院では、これからも楽しい院内コンサートを続けていく予定です。どうぞ、次の機会をこ期待ください。



医療法人同仁会(社団) 京都九条病院 〒601-8453 京都市南区唐橋藤城門町10 TEL.075-691-7121(代)

医療法人同仁会(社団) 介護老人保健施設 マムフローラ 〒617-0853 京都府長岡京市東海印寺島/院25-2 TEL.075-658-3388(代)

医療法人同仁会(社団) 介護老人保健施設 マムクオーレ 〒601-8326 京都市南区吉祥院南澤会町40-3 TEL.075-691-7795(代)

医療法人同仁会(社団) 介護老人保健施設 マムクオーレII 〒601-8453 京都市南区唐橋藤城門町38 TEL.075-694-6655(代)

医療法人同仁会(社団) 京都九条病院 訪問看護ステーション・マム 〒601-8454 京都市南区唐橋藤城門町16 TEL.075-691-3820(代)

医療法人同仁会(社団) 京都九条病院 訪問リハビリテーション 〒601-8453 京都市南区唐橋藤城門町10 TEL.075-694-6644(代)

医療法人同仁会(社団) ヘルパーステーション マム 〒601-8453 京都市南区唐橋藤城門町38マム・スクエア内2階 TEL.075-694-6622(代)

京都市唐橋地域包括支援センター 京都市唐橋地域包括支援センター介護予防支援事業所 〒601-8453 京都市南区唐橋藤城門町38マム・スクエア内1階 TEL.075-694-6222(代)

医療法人同仁会(社団) 居宅介護支援マムステーション 〒601-8453 京都市南区唐橋藤城門町38マム・スクエア内2階 TEL.075-694-6689(代)

医療法人同仁会(社団) ショートステイ マム 〒601-8453 京都市南区唐橋藤城門町10 TEL.075-691-7657(代)

医療法人同仁会(社団) 同仁会クリニック 〒601-8453 京都市南区唐橋藤城門町30 TEL.075-691-7766(代)

医療法人同仁会(社団) 同仁会クリニック(併設) 同仁会疾病予防研究所 〒601-8453 京都市南区唐橋藤城門町30 TEL.075-691-6070(代)

京都九条病院(提携)・同仁会クリニック(併設) メディカルフィットネススクラブ SHIN-SHIN 〒601-8453 京都市南区唐橋藤城門町30 TEL.0120-550-756